



報道関係者各位

2011年11月18日(金)

デジタルハリウッド大学院・吉田就彦教授が理事長を務める

木とともに暮らす人の協議会「木暮人倶楽部」共催

「2011 国際森林年記念シンポジウム 木の国再び

～日本の林業再生と地域観光資源について～」開催

日時:12月3日(土)14時～18時

会場:木材会館／7階檜のホール

日本初の株式会社による専門職大学院、デジタルハリウッド大学大学院(本校:東京都千代田区 学長 杉山知之 以下、本大学院)の吉田就彦専任教授が理事長を務める、木とともに暮らす人の協議会「木暮人倶楽部」(以下、木暮人倶楽部)では、一般社団法人創造再生研究所主催イベント「2011 国際森林年記念シンポジウム木の国再び～日本の林業再生と地域観光資源について～」(以下、本イベント)を共催いたします。

本イベントは、「2011 国際森林年」の契機にあたり、わが国の国土面積の7割を占める森林を産・学・官の総合的な知見から見直すことによって、地域社会形成に資する農林魚業並びに、人・文化交流事業の内の特に地域観光資源に対し、具体的政策提言に結びつくシンポジウムを目指すものです。

題材1)は世界最古の木造建築・世界遺産の「法隆寺」と2012年5月に開業する「東京スカイツリー」の共通性を、関係者を招きパネルディスカッションで取り上げ、古代建築と先端技術、首都圏と地域という対比・融合から、日本の森林と木の有効利用の歴史と文化的意義並びに、地域観光と交流事業を考察します。

題材2)は、「ライブ・ドリアード 2011 国際森林年メッセージ vol.3」で、森林・木との共生を謳った妖精ドリアードを表題とし、パネルディスカッション「日本の林業再生と地域観光資源について」を考察するとともに、「TREE×ART 企画」～鉄道の無人駅に地場木材アートベンチを設置する実施企画～と、本年2月の「木材会館」と9月の「静岡文化芸術大学」にて行われた「ライブ・ドリアード」(演劇、音楽他)の実績について、映像を交え発表いたします。

記

タイトル:2011 国際森林年記念シンポジウム 木の国再び～日本の林業再生と地域観光資源について

日時 :2011年12月3日(土) 開場 13:30 開演 14:00 終演 18:00

場所 :木材会館／7F 檜のホール

〒136-0082 東京都江東区新木場 1-18-8



PRESS RELEASE

Digital Hollywood 2011
<http://www.dhw.co.jp>

TEL:03-5534-3111

<http://www.mokuzai-tonya.jp/>

アクセス: 地下鉄有楽町線／りんかい線／京葉線→新木場駅(駅前ロータリー前)

参加費 : 入場無料 ※終演後会場(6F)での懇親会「森の食彩会」参加費 3,000 円

定員 : 250 名

主催 : 一般社団法人創造再生研究所 (<http://www.sozo-net.com>)

共催 : 木とともに暮らす人の協議会 木暮人倶楽部 (<http://www.kogurebito.jp/>)

企画協力 : シンリン実行委員会 2011

協力 : 社団法人日本マーケティング協会、デジタルハリウッド大学大学院、株式会社ヒットコンテンツ研究所

後援 : 林野庁、観光庁、東京都、墨田区、一般社団法人墨田区観光協会、斑鳩町、
 フード・アクション・ニッポン推進本部、社団法人全国木材組合連合会、東京木材問屋協同組合、財団法人日本交通公社、NPO 法人緑のダム北相模、東京メトロポリタンテレビジョン株式会社、日刊工業新聞社、西岡常一棟梁の遺訓を語り継ぐ会・木魂会、
 大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 総合地球環境学研究所(申請中)

【内容／概要】

<開会挨拶> 14 時～14 時 10 分

吉条良明(全国木材協同組合連合会／会長)

<特別講演> 14 時 10 分～14 時 30 分

皆川芳嗣(林野庁長官)

<1 部> 14 時 30 分～16 時

「法隆寺五重塔の木造建築と東京スカイツリーの共通性に見る日本文化の未来」

講演: 澄川喜一「法隆寺五重塔のイメージで東京スカイツリーのデザイン監修」

講演: 藤田香織「法隆寺五重塔と地震」

講演: 志賀典人「法隆寺五重塔や東京スカイツリーに見る観光資源論」

パネルディスカッション

「法隆寺五重塔の木造建築と東京スカイツリーの共通性に見る日本文化の未来」

特別ゲスト: 皆川芳嗣(林野庁長官)

パネリスト: 澄川喜一、藤田香織、志賀典人、ナビゲーター: 吉田就彦

<2 部> 16 時 15 分～18 時

「ライブ・ドリアード 2011～国際森林年メッセージ vol.3」&「エンタテインメントと TREE×ART 映像報告」

講演と報告: 小見山将昭(創造再生研究所／代表理事)

パネルディスカッション「日本の林業再生と観光資源について」



PRESS RELEASE

Digital Hollywood 2011
<http://www.dhw.co.jp>

特別ゲスト:末松広行(林野庁/林政部長)

パネリスト:佐藤洋一郎、秋吉顕、プレゼンター:柿木央久

【登壇者プロフィール】

■吉条良明

社団法人全国木材協同組合連合会/会長、社団法人東京都木材団体連合会/会長、東京木材問屋協同組合/理事長

■皆川良嗣

農林水産省林野庁長官

■澄川喜一

彫刻家、元東京芸術大学学長、日本芸術院会員・文化功労者。現在建設中の東京スカイツリーデザイン監修者。

■藤田香織

東京大学大学院工学系研究科建築学専攻・准教授。専門は木質構造の耐震。

■志賀典人

財団法人日本交通公社会長。

■吉田就彦

木暮人倶楽部理事長、デジタルハリウッド大学大学院教授、(株)ヒットコンテンツ研究所代表取締役社長。

■佐藤洋一郎

総合地球環境学研究所副所長。

■秋吉顕

元月刊ソトコト副編集長、一般社団法人創造再生研究所理事。

■柿木央久

太郎カンパニー代表取締役、一般社団法人創造再生研究所関西所長、木暮人倶楽部関西支部会長。

■小見山将昭

一般社団法人創造再生研究所代表理事。

■末松広行

農林水産省林野庁/林政部長。

■木とともに暮らす人の協議会「木暮人倶楽部」について

木暮人倶楽部は、森林や木とともに暮らしている日本全国の森林・林業関係者～建築・木工関係者～一般市民までの森林や木に関係しているさまざまな立場の人がつどう団体です。さまざまな立場の人がお互いに森林や木に関する情報を共有しあうことで、木がある山に関わる人から、それを享受する一般市民までの暮らしを、「天然志向の木」により健康的で豊かにすることと昔からの伝統ある日本の木の文化の素晴らしさを世の中にメッセージすることを目的として設立された団体です。

・事務所住所:〒113-0023 東京都文京区向丘 1-3-4

・理事長:吉田就彦(デジタルハリウッド大学大学院教授)

・設立日:2011年5月20日

・ホームページ:<http://www.kogurebito.jp>



PRESS RELEASE

Digital Hollywood 2011
<http://www.dhw.co.jp>

■取材お申し込み方法

本イベントの取材ご希望の皆様は、下記フォームにご記入の上、12月1日(木)までにEメールにてお申し込みください。

■取材に関する留意事項(※必ずご一読ください)

- ・取材の方は開始10分前までに会場へお越しください。
- ・入場の際は受付にて身分の確認できるものをご提示願います。(名刺で結構です)
- ・駐車場の用意はございませんので、各社でご手配願います。

<イベント:木の国再び取材申し込みフォーム>

貴社名 :

貴社媒体名 :

お名前 :

電話番号 :

メールアドレス :

取材形式(該当を全て記載) : スチール / TVカメラ / ペン

→ 申し込みメールアドレス: infom@kogurebito.jp (件名: イベント木の国再び)

問い合わせ先: 木暮人倶楽部(担当: 吉田)

Mail: infom@kogurebito.jp TEL: 03-6801-8654 FAX: 03-5840-8306

【当プレスリリースに関するお問い合わせ】

デジタルハリウッド株式会社 広報室: 川村

mail: press@dhw.co.jp

TEL: 03-5281-9248

デジタルハリウッド公式サイト : <http://www.dhw.co.jp/>

学長ブログ「スギヤマスタイル」: <http://www.sugiyama-style.tv/>

過去のプレスリリース: <http://www.dhw.co.jp/pr/release/>
